

分水路だより

平成30年11月 1日号 (No.43)
 国土交通省北陸地方整備局
 信濃川河川事務所
 E-mail shinano@mlit.go.jp

回
覧

「二床工事みえ〜る館」がオープンしました



10月23日、河口部右岸・第二床固脇の広場（図1）に「二床工事みえ〜る館」がオープンしました。大河津分水路改修事業に関する工事情報の発信基地として、分水路工事連絡会が設置したものです。1F館内には改修事業や現在の工事内容に関するパネル等、2階には展望台が設置されています。今後、VR（仮想現実）・AR（拡張現実）で完成予想を体験できるコーナーや全体模型等が追加される予定です。ぜひお立ち寄りください。

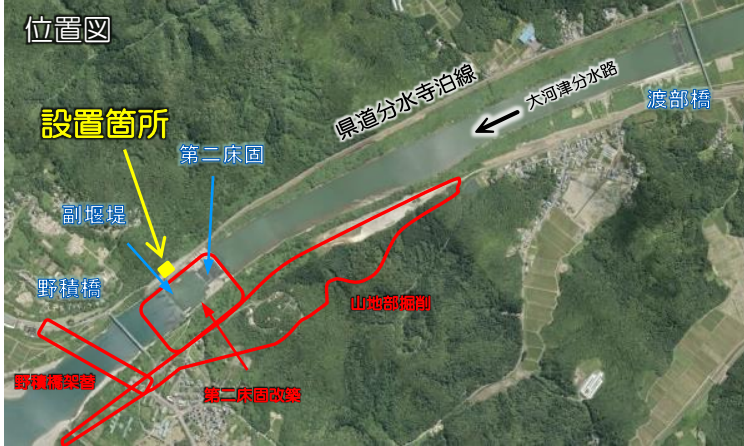


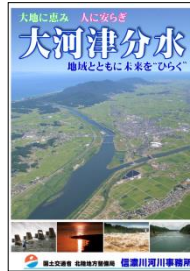
図1：設置箇所



図2：外観写真と内装イメージ

事業パンフレットをリニューアルしました

事業パンフレットがA4冊子版になって新しくなりました。地域とともに事業を進めるという理念とともに、新第二床固に関する詳細などが追加されました。必要な方は、計画課（裏面）までご連絡下さい。



新たに契約した工事についてお知らせします

10月までに、新たに下記工事が契約となりましたのでお知らせします。

工事名	施工業者名	工事期間	工事内容
新野積橋橋脚その1工事	(株)安藤・間	H30.10. 2 ~ H33. 3.23	P3、P4橋脚の施工
新野積橋橋脚その2工事	(株)植木組	H30.10. 5 ~ H31.12.10	P2橋脚の施工



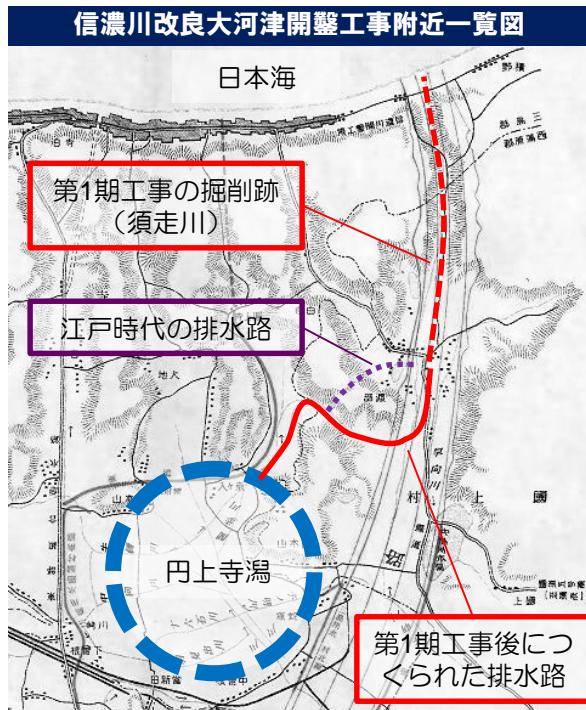
明治8（1870）年に第1期工事が中止になった後、その掘削跡を利用して円上寺瀧干拓のための排水路がつけられました。

円上寺瀧は現在の長岡市寺泊円上寺付近に広がっていた瀧で、第1期工事以前より干拓工事は行われていたものの、トンネル部分の崩落等により干拓は思うように進んでいませんでした。



江戸時代につくられた排水路の跡。現在の燕市渡部に向けて掘られました。今でも名残を確認できます。

円上寺瀧から第1期工事の掘削跡までの接続水路。渡部橋の方に向かって掘られました。



TOPIC

●サケの遡上をご覧ください！

サケの遡上の様子は、可動堰・洗堰の管理橋から魚道を眺めるとご覧いただけます。また、魚道観察室でも窓越しに遡上が見られます。

魚道観察室

◆利用時間 9:00～16:00

◆利用期間 11月末まで（予定）



魚道観察室にて撮影されたサケの姿。サケはあっという間に遡上していきますので見逃さないでください！

イベント情報

●大河津分水講演会2018

近年の出水状況や本格的に始まる大河津分水路改修事業についての講演会。未来の河川防災について考えます。

日時：12月1日（土）14:00～17:00

会場：アオーレ長岡／料金：無料

問合せ：NPO法人信濃川大河津資料館友の会

●秋の特別展

2つの特別展を開催中です。

・Divided Water 山本糾写真展

・パナマ運河と大河津分水路

期間：12月16日（日）まで

会場：信濃川大河津資料館

内容等の詳細は信濃川大河津資料館HPをご覧ください。



【大河津分水路の改修に関する 問い合わせ窓口】

○改修事業の計画・設計について：計画課 Tel 0258-32-3245

○改修事業の用地取得について：用地課 Tel 0258-32-3022

○改修事業の工事について：大河津出張所 Tel 0256-97-2121

<信濃川河川事務所HP> <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

<信濃川大河津資料館HP> <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>